

TOSO

ロールスクリーン

マイテックグループ 遮光

取扱説明書 No. R-110025

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け方法	5
■ ロールスクリーン本体取外し方法	7
■ スクリーン取外し方法	7
■ スクリーン取付け方法	9
■ 操作方法	11
■ スプリング調整方法	12
■ メンテナンスシール	13
■ 交換スクリーンの発注方法	14
■ “故障かな”と思ったら	14
■ お手入れ方法	14
■ 梱包材の処理方法	14
■ 製品保証書	15

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- ❌ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- ❌ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ❌ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。



■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



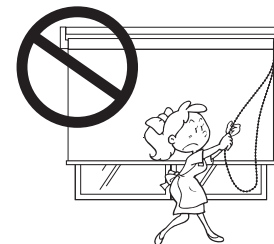
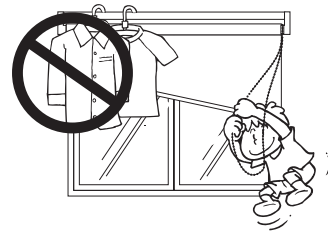
警告

- ❌ お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ❌ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。



日本ブラインド工業会

- ❌ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ❌ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

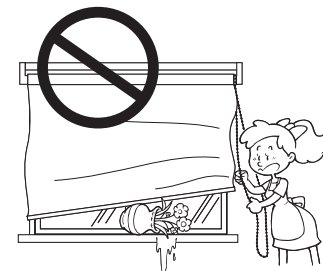


注意

- ❌ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻上げた状態にしてください。
- ❌ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ❌ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

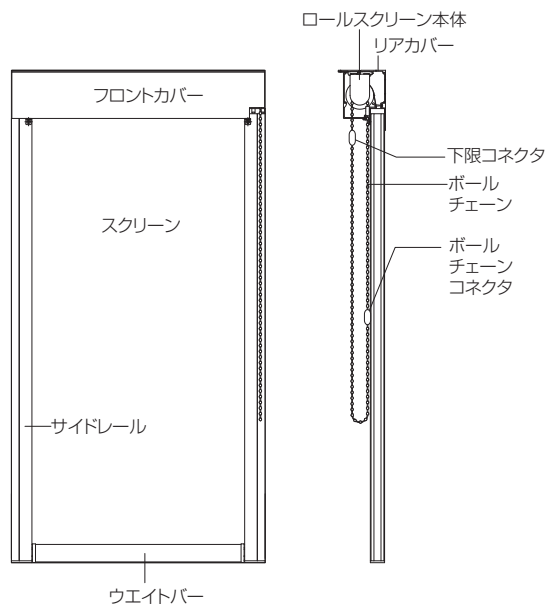


- ❌ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ❌ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でのご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



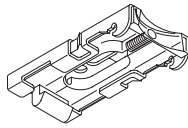




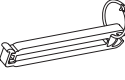
製品全体図及び部品名称

製品組図



※ 下限コネクタは逆巻きを防止するための部品です。
※ 本製品は窓枠内側に取付ける仕様となっています。

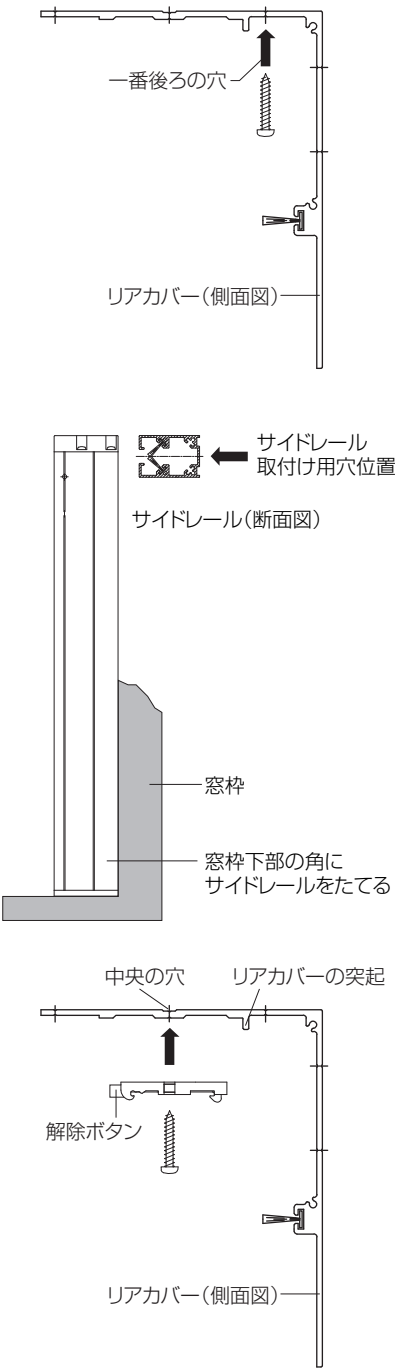
付属部品

ブラケット	両面テープ (ブラケット仮止め用)	ネジ (ナベφ3.5×20)	フロントカバー 固定用L金具	安全タッセル
		 ※1 ※2 ドリルネジ (サラφ4.0×10) 		
※1	※1	4個	2個	1個

※ 1 製品幅400～1400mmは2ヶ入りセット(ブラケット2個・両面テープ2枚・ネジ〈ナベφ3.5×20〉2本)
製品幅1410～2000mmは3ヶ入りセット(ブラケット3個・両面テープ3枚・ネジ〈ナベφ3.5×20〉3本)
※ 2 製品施工用のネジ(ナベφ3.5×20)は必要数量に予備を加えた数量を袋詰めしています。

製品の取付け方法

- ① リアカバーの一番後ろの穴を使って、窓枠天井にリアカバーをネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。
- ② サイドレールの穴を使って、窓枠側面にサイドレールをネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

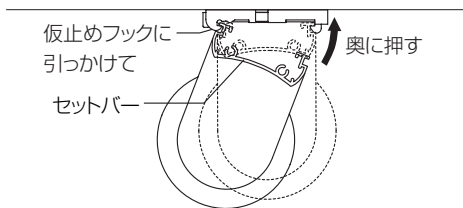
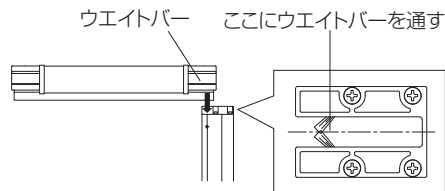


- ③ リアカバー中央の穴を使って、解除ボタンが室内側(手前)になるようにブラケットをネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。ブラケットは長穴を使用し、ブラケット本体をリアカバーの突起に当たる位置に合わせてネジ止めしてください。

④ ロールスクリーン本体を取付けてください。

- ① ロールスクリーン奥側のボールチェーンを少し下に引きウエイトバーを15cm程度巻き出しておき、サイドレール溝にウエイトバーを上部から差し込んでください。
- ② ロールスクリーンのセットバー外溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンがある側)に引っ掛けてください。
- ③ ロールスクリーン本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください。

※ 中央部にブラケットがある場合は両端のブラケットに固定後、スクリーンを少し引き出しスクリーンとセットバーの間に隙間を作り、そこに手を入れてセットバー後を押し上げてください。

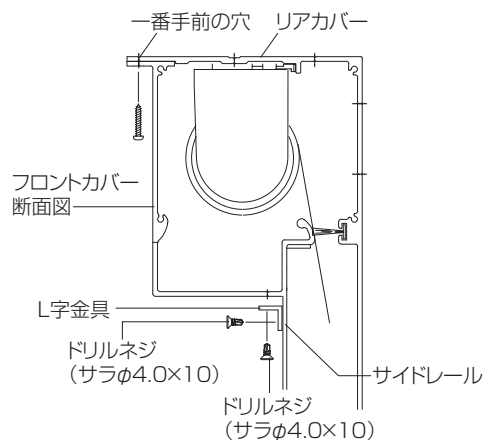


注意

- ① 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

⑤ フロントカバーを取付けてください。

- ① リアカバーの一番手前の穴を使って、フロントカバーとリアカバーをネジ(ナベφ3.5×20)で固定してください。
- ② L字金具をサイドレール左右の正面上部穴にドリルネジ(サラφ4.0×10)で取付けてください。
- ③ L字金具をフロントカバーにドリルネジ(サラφ4.0×10)で取付けてください。



※ 図を参照しL字金具の向きにご注意ください。



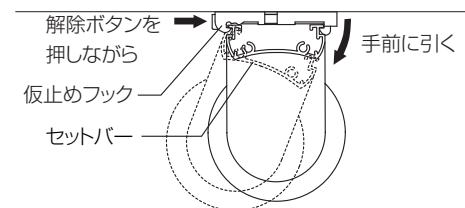
ロールスクリーン本体取外し方法

- ① L字金具とフロントカバーを取外してください。
- ② ロールスクリーン本体を取外してください。

- ① スクリーンを巻き上げた状態でロールスクリーン本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いて仮止めフックから外してください。
- ② ロールスクリーン本体を持ったまま、ウエイトバーをサイドレール溝から取外してください。

注意

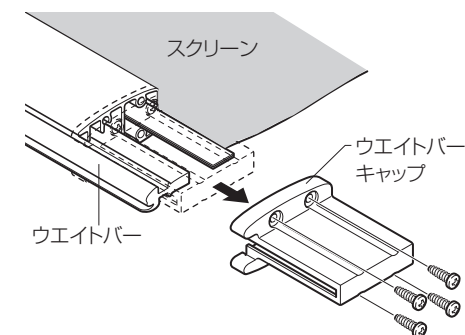
- ① ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。



スクリーン取外し方法

- ① P.7ロールスクリーン本体取外し方法に従いロールスクリーン本体を取外してください。
- ② スクリーン本体からウエイトバーを取外してください。

- ① ウエイトバーキャップを固定しているネジ(4箇所)を外しウエイトバーキャップを取外してください。
- ② ウエイトバーをスクリーンから抜き取ってください。



③ ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出してください。

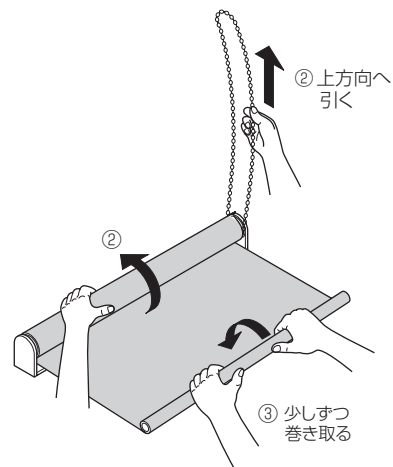
① ボールチェーンについている下限コネクタを取外してください。

※ 下限コネクタは再度取付けで使用します。下限コネクタが付いていた箇所に印をつけておくと後の作業が簡単になります。

② 片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。

③ 引き出したスクリーンをウエイト部分から巻き取ってください。

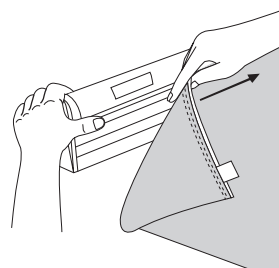
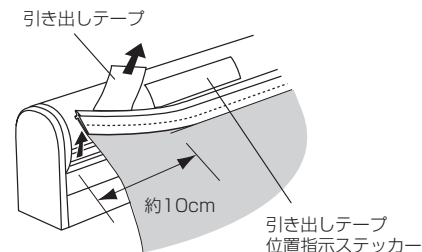
④ ローラーパイプが露出するまで②③を繰り返し行ってください。



④ スクリーンをローラーパイプから取外してください。

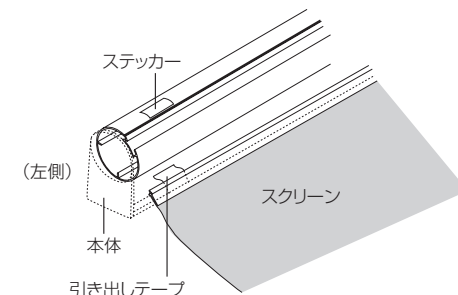
① 引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出してください。

② スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外してください。

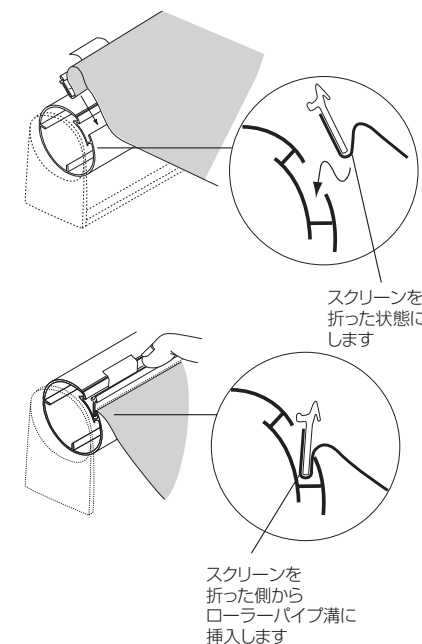


スクリーン取付け方法

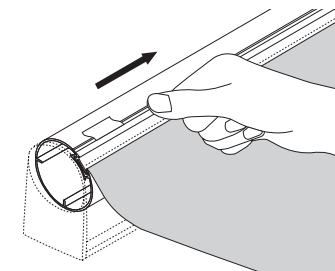
① ステッカーの位置が左側にくるように本体を置き、引き出しテープが左側にくるようにスクリーンを本体の手前に置いてください。



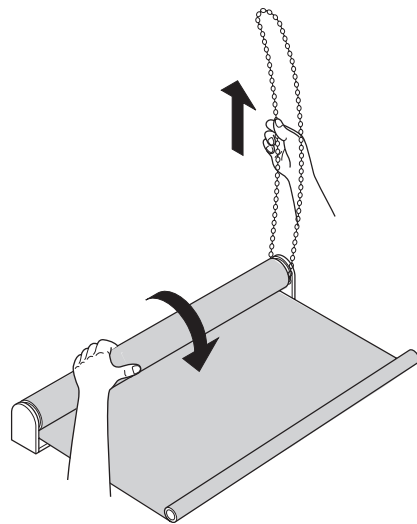
② スクリーンを図のように折った状態でスクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に挿し込んでください。



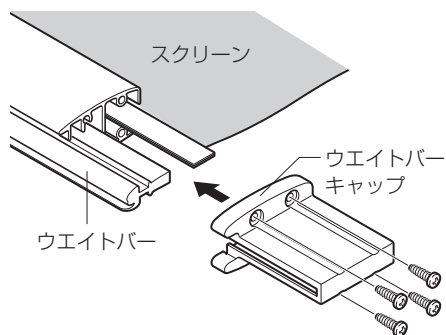
③ 右方向へ指を軽くスライドさせながらスクリーンを取付けてください。



- ④ スクリーンをローラーパイプに巻き取ってください。
- イラストの様に片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ巻き取ってください。
- ※ スクリーンを完全に巻き取った後、下限コネクタをもとの場所に取り付けてください。



- ⑤ スクリーンをウエイトバーをキャップを外した側から差し込み、取外したウエイトバーキャップを取付けてください。



- ⑥ P.5製品の取付け方法に従って、製品を取付けてください。

操作方法

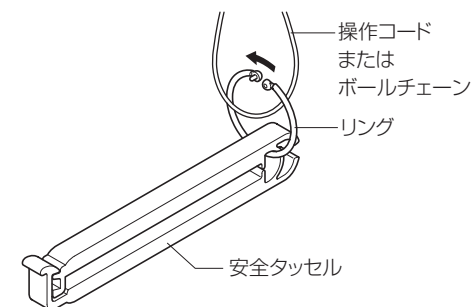
- ① P.4製品組図にあるボールチェーンの奥側を引くとスクリーンが降下します。
- ② P.4製品組図にあるボールチェーンの手前側を引くとスクリーンが上昇します。

※ スクリーンは製品高さに対して多少の余裕をもって製作しています。その為ウエイトバー最下点(サイドレール下部に接触した位置)から更に奥側のボールチェーンを引くとスクリーンがたわんでしまいますのでご注意ください。

※ ウエイトバーやスクリーンを直接持つての昇降操作は故障の原因になりますのでおやめください。

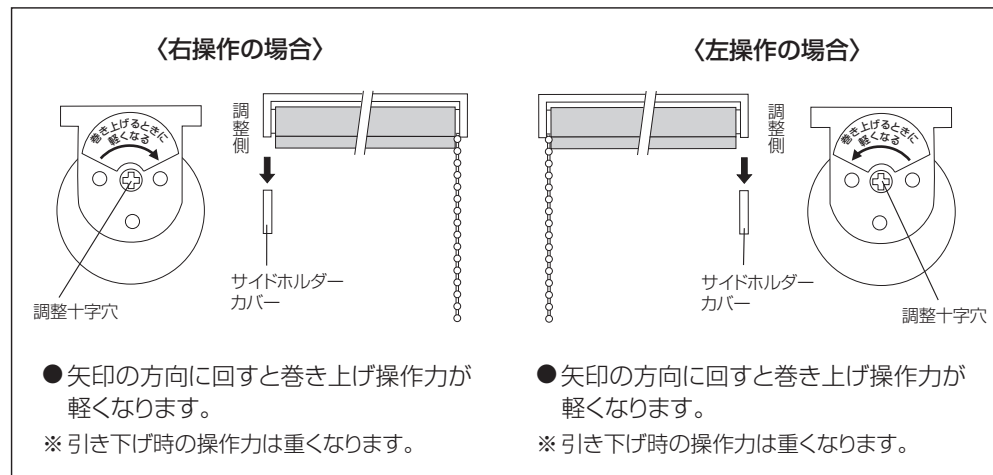
■ 安全タッセルの取付け/使用方法

- この安全タッセルは、お子様が操作コードやボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- 付属のリングで、安全タッセルを操作コードやボールチェーンに取り付け、お子様の手が届かない位置で操作コードやボールチェーンを束ねて、留めてください。



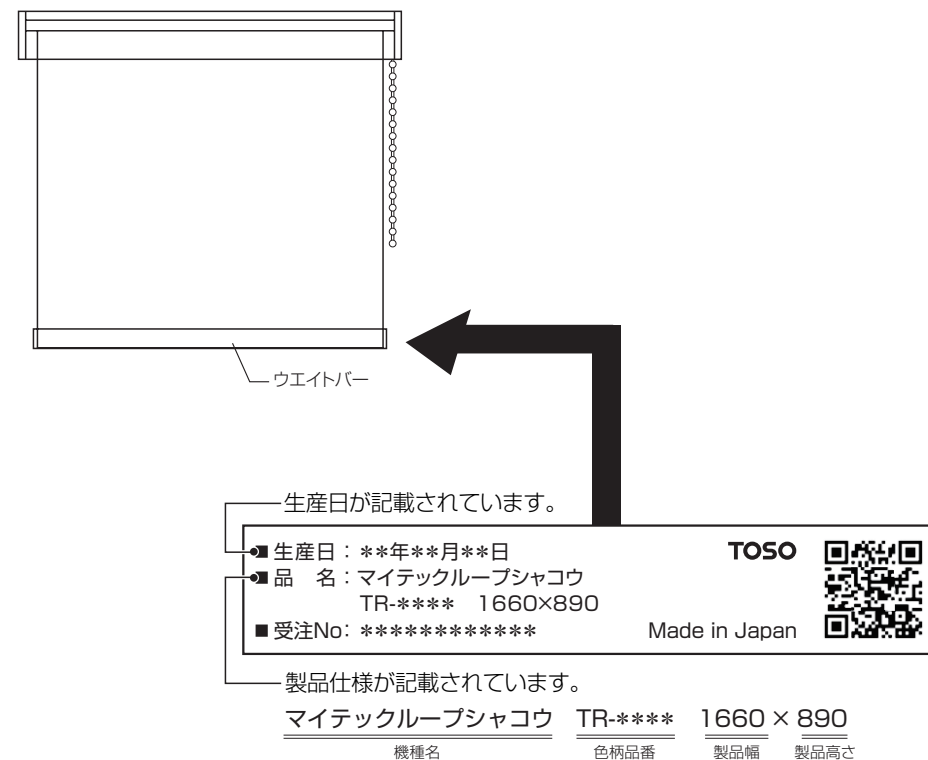
スプリングの調整方法

- ※ スプリング調整を行う際は、フロントカバーを取外してください。
- ※ 製品幅440mm以下の製品はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。
- ※ 右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。
- 操作側(チェーン側)と反対のサイドホルダーセットのカバーを下方方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2(製品に付属されておりません)で調整十字穴を回し調整を行ってください。



メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。
- ※ シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

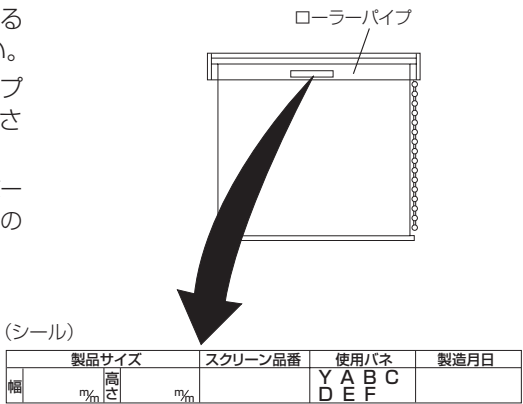
交換スクリーンの発注方法

● 交換スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。下記の手順でご発注ください。

① スクリーンを下まで引き出すとローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番等が記されたシールが貼ってあります。

※ スクリーンを下まで引き出す際には、フロントカバーを取外しロールスクリーン本体のボールチェーンの下限コネクタを取外してください。

② 機種名、色柄品番、製品サイズ(製品幅×製品高さ)をお申しつけください。(シール)



“故障かなと思ったら”

■ こんなとき

現 象	原 因	処 置
● ボールチェーン操作が重い	→ スプリングの設定が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	● P.12『スプリングの調整方法』をご覧ください。
● サイドレールからスクリーンが外れた	→ 強い風や直接スクリーンを押し込んだことで外れたと思われます。	● ゆっくりと手前側のボールチェーンを引きスクリーンを巻き上げてください。スクリーンがサイドレールに戻ります。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残り元に戻らない場合がありますので充分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(スクリーン部は対象外)。但し、当社が指定する消耗部品の無料修理サービスはお買い上げから1年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
 - (イ) 本書の提示が無い場合。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
 - (ハ) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
 - (ニ) 火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
 - (ホ) 特殊環境(強度の湿気、煙害、薬品的气体、公害)による故障及び損傷。
 - (ヘ) お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。
 - (ト) 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トーソー株式会社

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

● お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926	〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275	〒020-0134 盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110	〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506	〒951-8154 新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892	〒320-0847 宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552	〒300-2494 茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191	〒330-0810 さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392	〒151-0073 渋谷区世塚3-2-15 第IIヘルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433	〒190-0013 立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805	〒260-0027 千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンター新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120	〒422-8043 静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902	〒380-0928 長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461	〒466-0033 名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791	〒920-0364 金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611 fax.075-344-7664	〒600-8108 京都市下京区五条通新町西入る西銘屋町18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822	〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190	〒650-0025 神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612	〒700-0971 岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432	〒733-0037 広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491	〒760-0079 高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706	〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2855	〒890-0052 鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

◎お客様相談室 tel.03-3552-1002